

室内用サーモスタット

ARS-C130Q10 , ARS-C130SQ11 , ARS-C140Q14

ARSは空調装置（冷房装置、暖房装置など）を自動制御するとき使用される電気式の室内形温度調節器です。

感温部にダイヤフラムを使用し、室内温度変化により単極双投（SPDT）の接点を出力します。

安全上のご注意

ご使用前に本説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、本説明書はいつでも見られる所に必ず保管してください。

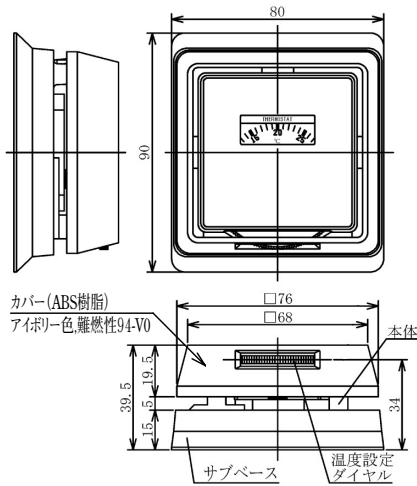
⚠ 注意

- 配線、保守点検の際は、必ず電源を切ってから行ってください。感電の恐れがあります。
- 製品に水をかけないでください。感電の恐れがあります。
- 通電中カバーは絶対に外さないでください。感電の恐れがあります。

製品仕様

形番	接点形式	調整範囲℃		動作すき間℃ (固定式)	本体周囲 温度℃	質量 kg
		最低	最高			
ARS-C130Q10	単極双投 (SPDT)	10	30	約1.5 (設定値の下側)	-20~50	0.17
ARS-C130SQ11	単極双投 (SPDT) スイッチ付					0.18
ARS-C140Q14	単極双投 (SPDT)	20	40			0.17

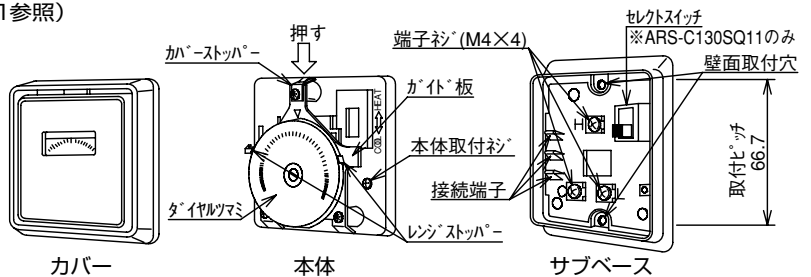
外形寸法図 (単位: mm)



取付方法

取付、配線の際は、次の手順で行ってください。(図1参照)

- ・カバーストッパーを図1白抜き矢印方向に押し、カバーを取り外します。
- ・サブベース固定ねじ (M3) を完全に緩めます。
- ・ガイド板を持ち、本体を引き抜きます。
- ・電線を壁面から引き出し、サブベース角穴に挿入してサブベースをM4ねじで壁面に固定します。(取付ピッチ: 66.7mm)
- ・壁面内部から引き出した電線をサブベース上端子ねじに結線します。
- ・本体をサブベースに挿入し、サブベース固定ねじを規程のトルク以内で締め付けてください。
- ・カバーを本体に取り付けます。



電気定格

電流(A)	電圧(V)	力率 COS φ	電圧(V)			
			24 V	125 V	250 V	
無誘導負荷電流			1	2 A	6 A	3 A
誘導負荷電流	常時電流		0.75	1 A	6 A	3 A
	瞬時電流		0.45	10 A	24 A	12 A

※最小電流定格: 50mA

取付および配線上的ご注意

⚠ 注意

- 室内の温度が平均に感知できる床上1.2~1.5mの壁面に取り付けてください。
- ダイヤル及びダイヤル固定ねじ、端子ねじ、サブベース固定ねじ以外のねじは回さないでください。誤作動の恐れがあります。
- 本体を外す際はダイヤルを掴んで引っ張らないでください。破損する恐れがあります。
- サブベースの壁面への取付は、M4ねじをご用意して取り付けてください。
- 締め付けトルクは、次に示すトルクに従って行い、ねじの締め付け過ぎにご注意ください。
 - ・端子ねじ、(壁面) 取付ねじ: 78.5 N・cm
 - ・サブベース取付ねじ: 39.2 N・cm
- 次に示す場所への取付はしないでください。誤作動の恐れがあります。
 - ・家具、積み荷等によって、室内の循環空気が妨げられる場所
 - ・窓やドアの近くで、隙間風の影響を受ける場所
 - ・直射日光、または放射熱を直接に受ける場所
 - ・冷暖房装置から直接の温風、冷風を受ける場所
 - ・温水蒸気または冷水ダクトから1m以内の場所
 - ・振動の多い場所、ほこりの多い場所
- 結線は、1V2mm²以上の電線を使用してください。
- 結線は、全て電気設備技術基準に従って行ってください。
- 電気定格を越えた負荷のかかる機器には使用しないでください。接点不良の恐れがあります。

操作方法

- ・本ダイヤルツマミをご希望の温度に目盛を合わせることができます。
- ・動作すき間は固定式ですので、設定できません。
- ・セレクトスイッチ付きの場合、カバーを外してスイッチを”冷房”または”暖房”どちらかを選択してください。
- ・ダイヤルツマミにはレンジストッパーが付いております。(図2参照)
ストッパー1とストッパー2を指で押しながら動かすことができ、設定範囲を制限することができます。

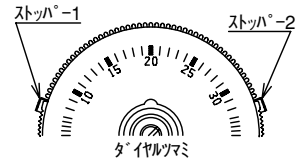


図2

追従性

ルームサーモスタットの動作すき間は空気の熱伝導性が悪い為、若干の遅れを生じることがあります。この遅れは通風度が良いと小さく、温度変化が早いと大きくなります。図3は周囲の風速状態を0.2~0.4m/sに保ち、温度変化速度を変えた場合の動作すき間を示します。(NEMA規格の温度変化速度は1℃当たり18分です。)

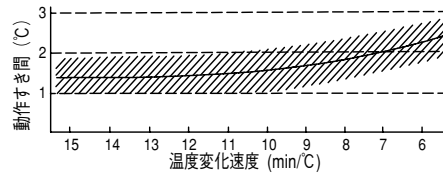
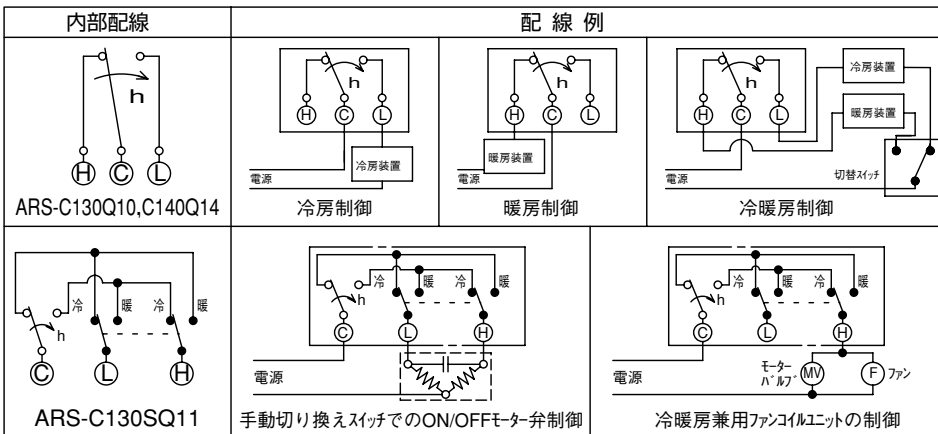


図3

結 線



注) 矢印は温度上昇時の作動方向を示します。

作動確認

本製品を正しく取り付け後、必ず試運転を実施し、全システムが完全に機能することを確認してください。

保証範囲

本製品の保証期間は、別途に両社間で定めのない限りは、納入後1年間とさせていただきます。保証期間内に弊社の責による故障が生じた場合には、製品の修理または交換させていただきます。ただし、次に該当する場合は、この保証範囲外とさせていただきます。

- ① 貴社の不適切な取扱い、または使用による場合。
- ② 弊社以外の改造、または修理による場合。
- ③ 天災、災害、争乱、その他不可抗力による場合。

また、ここでいう保証は本製品単体の保証を意味し、本製品の故障や瑕疵により誘発される損害は除かせていただくものとします。

使用上の制限

本製品は、人命にかかわるような状況下で使用される機器あるいはシステムに用いることを目的として設計・製造されたものではありません。

また、特に高信頼性が要求される用途に使用する際は、あらかじめ弊社へご相談ください。

商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。